

那珂市原子力防災訓練参加者用（本米崎地区で避難訓練に参加される皆さまへ）

原子力災害に備えた 避難対応マニュアル:PAZ 用

東海第二発電所における原子力災害に備え、原子力防災に関する市民の皆様の意識高揚や理解促進を図ることを目的に那珂市原子力防災訓練（住民避難訓練）を実施します。

このマニュアルは、万が一の原子力災害発生時に、市民の皆さまが「適切な行動」をとっていただくため作成したものです。

あらかじめお読みいただき、訓練当日は、このマニュアルをご活用ください。

今回、訓練参加に事前申込されていない方は、訓練当日、避難等の実動は必要ありませんがこのマニュアルをご参考としてください。

1 訓練の概要

- (1) 訓練の日程 令和4年11月20日（日） 8:40頃から 15:00頃まで
- (2) 訓練対象の方
本米崎地区（事前申込者のみ）
※東海第二発電所からおおむね5km圏内（PAZ）地区の住民の方
- (3) 訓練の内容

時間	市からの情報	参加者の皆さまの行動
8:40頃	「避難準備情報」発表	避難に備え、家の中に入るよう、家族や近所の方などに声をかけ合うなどしてください。
9:00頃	「避難指示」発表	当マニュアル裏面に記載の「避難チェックリスト」を確認しながら、 避難を実施 してください。
		9:00 参加者は原則徒歩で一時集合所（旧本米崎小）に避難を開始
		9:20～ 10:00 一時集合所（旧本米崎小）で受付手続き 安定ヨウ素剤配布
		10:00～ 11:30 避難バスへ乗車し筑西市へ移動 車内で原子力防災講習会など実施
		11:30～ 13:30 筑西市避難所（関城西小学校） 受付手続き・避難所体験等
		15:00頃 一時集合所到着後解散（訓練終了）

※ 市からのお知らせは防災行政無線やエリアメールなどで行います。

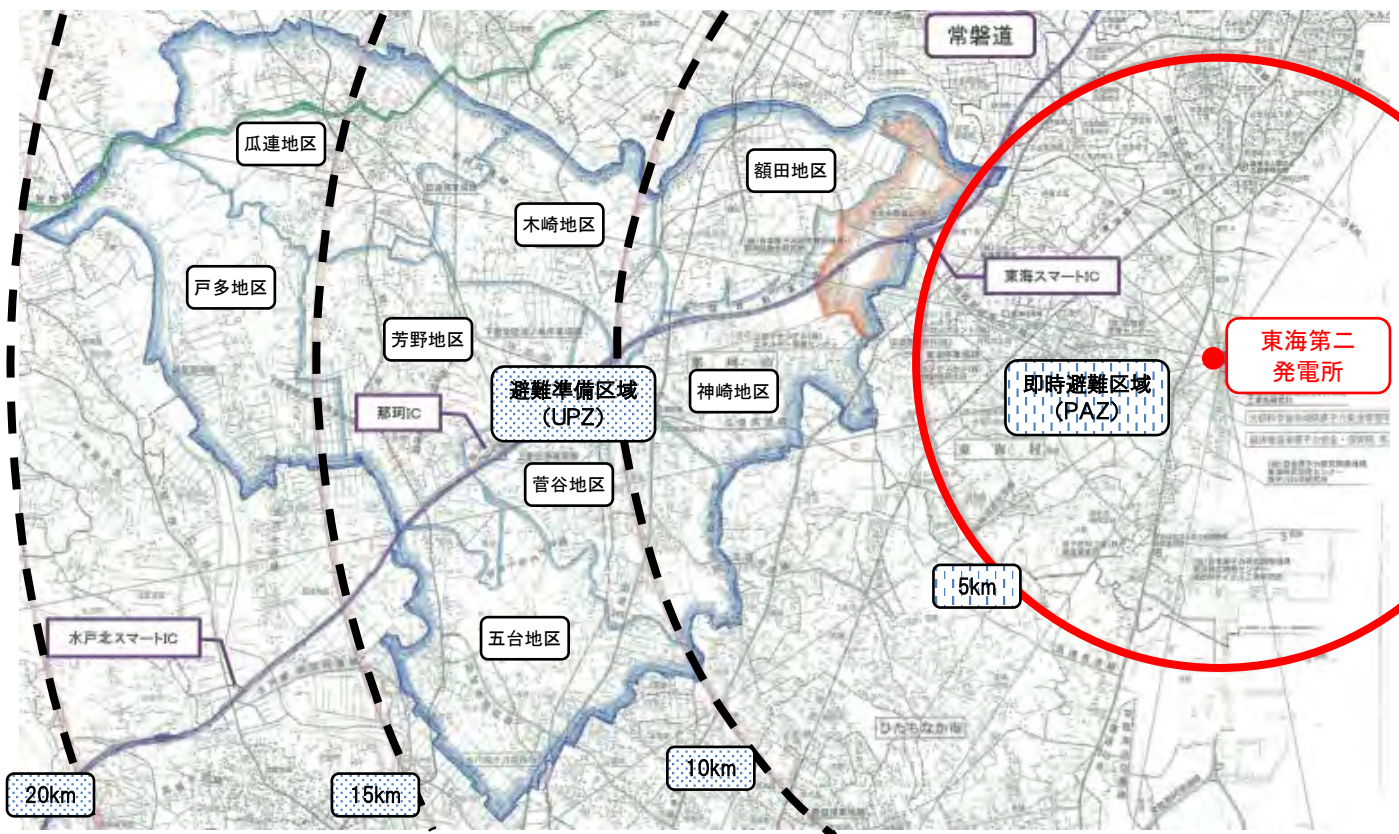
※ 8:40～9:20頃、本訓練の実施に合わせ、別に「UPZ屋内退避訓練」等を実施しております。

2 原子力災害が発生した場合の対応

(1) 原子力発電所からの距離で基本の対応（防護措置）が異なります。

区域名	区域の範囲	基本の対応（防護措置）
即時避難区域(PAZ) 『Precautionary Action Zone』 〈おおむね 5km圏〉	○本米崎地区	○放射性物質放出前に即時避難を実施 ○避難の際に、速やかに安定ヨウ素剤を服用
避難準備区域(UPZ) 『Urgent Protective Action Planning Zone』 〈おおむね 5～30km圏〉	○本米崎を除く市内全域	○まずは屋内退避を実施 ○その後、放射線量の測定結果などを踏まえて、避難が必要な区域を特定して一時移転・避難を実施 ○必要に応じて安定ヨウ素剤を服用
避難準備区域 (UPZ)外 〈おおむね 30km超〉	※当市にはありません	○必要に応じて屋内退避を実施 ○その後、避難準備区域(UPZ)における対応と同様に避難等を実施

(2) 原子力災害対策を重点的に実施すべき地域の範囲



裏面に続きます